

日 誌（昭和62年10月）

【国 内】

- | | |
|--|---|
| <p>1日 ○政府系金融機関、貸出基準金利の引上げを実施</p> <p>5日 ○大蔵省、大口定期預金の預入最短期間短期化、MMCの小口化等を実施</p> <p>○東証等、株式売買委託手数料等の引下げを実施</p> <p>○都市銀行等、住宅ローン金利の引上げを発表（11月2日以降新規貸付分から実施）</p> <p>16日 ○東証、同取引所会員権の第2次開放枠を決定</p> <p>19日 ○大蔵省、土地関連融資に関する通達を発出</p> | <p>20日 ○日本銀行、「ルーブル合意」に基づく協調体制堅持につき総裁談話を発表</p> <p>○日本銀行、10～12月のマネーサプライ見通しを発表</p> <p>23日 ○政府、資金運用部預託金利等の引上げを決定（10月27日から実施）</p> <p>27日 ○全銀協等各金融団体、土地関連取引の厳正化に関して自主的に確認</p> |
|--|---|

【海 外】

- | | |
|---|---|
| <p>2日 ○スイス銀行協会、注意義務協定を更新</p> <p>8日 ○西ドイツ連立与党、利子源泉税の導入を決定</p> <p>12日 ○香港、預貸金金利を引上げ</p> <p>16日 ○韓国、石油製品価格を平均△10.2%引下げ</p> <p>20日 ○香港、世界的な株価暴落を受けて香港株式市場を23日まで閉鎖</p> <p>23日 ○英蘭銀行、市場介入金利を引下げ</p> | <p>24日 ○インド準備銀行、支払準備率を引上げ</p> <p>26日 ○英国、ロンドン手形交換所加盟大手4行、ベースレートを引下げ</p> <p>○香港、預貸金金利を引下げ</p> <p>27日 ○韓国、憲法改正(大統領直接選挙制)国民投票実施</p> <p>28日 ○香港、預貸金金利を引下げ</p> |
|---|---|